

## ピコレーザー (PicoWay®/PICOSURE PRO®) 治療説明・同意書

- 1) ピコレーザー (PicoWay®1064nm/PICOSURE PRO®755nm) の照射により、色素性疾患や肌質を、複数回の治療で改善させることを主な目的とします。3~4週間に1度の間隔で、5回の施術を1クールとしております。  
必要に応じて追加照射、その後のメンテナンス治療を推奨しております。  
治療効果には個人差があり、際立った改善が見られない場合もあります。
- 2) 麻酔は使用いたしません。お痛みが辛い場合はパワーを調節いたしますので、施術者にお申し出ください。  
【PicoWay®トーニング】…痛みが少ない治療です。高いパワーの場合、多少チクチクとした痛みを感じます。  
【PicoWay®フラクショナル】…バチバチと弾かれているような痛みのある治療です。  
【PICOSURE PRO®トーニング】…チクチクとした痛みのある治療です。  
【PICOSURE PRO®フラクショナル】…バチバチと弾かれているような強めの痛みのある治療です。照射後にクーリングをいたします。  
照射後、皮膚に赤み、膨疹、痒み、点状出血が3~7日程度出ることがあります。  
初回時に軟膏を処方しますので、症状が出た場合はそちらをご使用ください。2回目以降は必要に応じてご購入いただきます。(1本¥150-)  
3日間薬を使用しても症状が改善されない場合はご連絡ください。水疱形成などの火傷症状、強い赤みや腫れのアレルギー症状が疑われる場合は、3日を待たずにすぐにご連絡ください。  
トーンダウン(黄くすみ)、内出血が起きることがあります。これらは2~4週間で改善します。  
稀に、炎症後色素沈着、脱色素斑が起きることがあります。症状に応じて対処いたしますのでご相談ください。
- 3) トラネキサム酸、ビタミンC、ビタミンEの内服、ハイドロキノンの外用、エレクトロポレーションでの薬剤導入をお勧めしております。これらは、それだけでも肝斑や色素性疾患の治療効果を持ちますが、ピコレーザー治療に組み合わせることで、レーザーの効果を増大するだけでなく、炎症後色素沈着などの合併症の防止に役立ちます。
- 4) 治療後当日から、メイク、洗顔、入浴をしていただけます。ただし、角質除去剤やスクラブの使用、美白化粧品(レチノール、AHA含有)の使用は1週間程度お控えください。こすったり、引っ掻いたりせず、できるだけ刺激を与えないようにしましょう。治療期間中は日焼け止めと保湿剤を使用する必要があります。施術部位に赤みや腫れがある場合は、激しい運動、過度の飲酒、サウナ、入浴など体を熱する行為はお控えください。
- 5) 経過をみる目的で写真を撮影させていただきます。写真に関しては厳重に保管し、患者様との経過観察以外で無断使用することはありません。

### [施術・治療の副作用や併発症(免責)]

- 1) 施術・治療には副作用や併発症(ざ瘡、毛囊炎、点状出血、感染症、紅斑、水疱、瘢痕形成、色素脱失、長期の色素沈着等)が発生する可能性がございます。あらかじめご理解・ご同意ください。
- 2) 副作用や併発症が発生した場合には、状態の写真を撮影のうえで、当該写真のご送付とともに速やかに当院までご連絡ください。当院の指示に従い、診察が必要と判断された場合にはご来院ください。
- 3) 副作用や併発症が発生した場合の、当院における副作用や併発症に関する治療費については次のとおりです。
  - ・ 当院に過失が認められない場合: ご本人の負担
  - ・ 当院に過失が認められる場合: 当院の負担(ただし、施術日から1週間以内に、状態の写真のご送付及びご連絡をいただけない場合や、当院のご指示にしたがっていただけない場合には、ご本人の負担となります。)
  - ・ 当院に故意又は重過失が認められる場合: 当院の負担

以上の内容につき、納得理解しましたので、治療を受けることに同意いたします。